

教育経営の充実に関する研究グループ

今年度の取組

- (1) 学校運営協議会の意義や活用方法の再認識（チェックリストの作成）
- (2) 名寄市働き方改革指標「Nayoro Diamond Action」（第3期）の完成・周知

1 活動状況

- (1) 「コミスク通信」の作成・9月に全4号を発行
- (2) 名寄市働き方改革指標「Nayoro Diamond Action」（第3期）の検討と実践例の収集
 - ①働き方改革指標の検討
 - ア Action 1 地域・関係機関等と連携した教育活動の推進
 - イ Action 2 ICTの効果的な活用
 - ウ Action 3 意識改革と環境の改善
 - エ Action 4 部活動指導の負担軽減（中学校のみ）
 - ②Action 1～4に関する実践例の収集
 - ア Action 1 教育指導の充実に関するグループと連携
 - イ Action 2 教育研修の充実に関するグループと連携
 - ウ Action 3～4 本グループで担当

2 今後の予定

- (1) 名寄市働き方改革指標「Nayoro Diamond Action」（第3期）と実践例の周知
- (2) 教育研究集会発表内容の検討

教育研究（研修）の充実に関する研究グループ

今年度の取組

- (1) スクールリーダー等の育成を図る組織マネジメントや研修の充実
- (2) 教育実践の質の向上に資する戦略的な取組の充実、各校の現状交流や好事例の共有

1 活動状況

- (1) 第2回教育研究（研修）グループ会議
 - ①ポータルサイトの活用について各校の取組の交流
 - ②児童生徒の出欠確認のデジタル化について
 - ③職員動静、行事予定・反省、職員会議議題等のデータ共有と活用について
- (2) 第3回教育研究（研修）グループ会議
 - ①NITSオンライン講座紹介
「これからの学校ミドルリーダーシップ」「ファシリテーション各論Ⅰ」他
 - ②スクールDXについての理解
 - ③視察研修について日程及び内容について
 - ④人材育成における校内での研修等の取組状況の交流
 - ⑤AIドリルの活用についての各校での取組状況とその課題の交流

2 今後の予定

(1) 視察研修

- ①旭川市リーディング DX スクール事業実践報告会兼旭川市教育研修「ICT 活用研修会」
 - ア 実践校発表（旭川市立緑が丘中学校他）
 - イ 講演「教育 DX 専門官 水谷 年孝 氏」
 - ウ パネルディスカッション「ファシリテーター：新保 元康 氏」

(2) 第 4 回教育研究（研修）グループ会議兼学校力地域協議会

- ①校務 DX の取組について「教育指導の充実に関する研究グループ」からの情報提供を基に課題や今後の展望についての意見交流
- ②働き方アンケート結果状況交流と考察
- ③「自己診断シート」の活用について

教育指導の充実に関する研究グループ

今年度の取組

- (1) Chromebook 持ち帰りの充実
- (2) AI ドリルの活用と各校状況の課題交流
- (3) 多様な学びの場の構築（ICT を活用した不登校支援）
- (4) ICT による校務の効率化に関わる事例の収集と共有

1 活動状況

- (1) Chromebook 持ち帰りについて
 - ①各校課題と課題に対するアプローチについて
 - ②Chromebook 持ち帰りに関わる効果的な事例収集
- (2) AI ドリルの活用に向けて
 - ①AI ドリル活用に関わっての課題を明らかにする
 - ②AI ドリルの効果的な運用事例交流
 - ③第 1 回 AI ドリル活用アンケート → AI ドリル活用アンケートの結果概要の交流と考察
- (3) 多様な学びの場の構築に向けて（ICT を活用した不登校支援）
 - ①取組事例の収集
- (4) ICT による校務の効率化に関わる事例の収集と共有
 - ①ICT による校務の効率化に関わる事例収集と交流
 - ②各校で実践できそうなことの検討
 - ③実際に各校が提案している内容および進捗状況の確認

2 今後の予定

- (1) 第 2 回 AI ドリル活用アンケート
 - ①第 1 回のアンケート結果との比較・検証
 - ②AI ドリル活用にあたっての課題と成果の検証
- (2) 多様な学びの場の構築に向けて（ICT を活用した不登校支援）の事例交流
 - ①ICT を活用した不登校支援の実践例
 - ②UD な授業実践例の収集
- (3) ICT による校務効率化に関わる進捗状況の交流、成果・課題の交流
 - ①各校での提案と実践の状況、取組による効果の検証

1月21日（火） 名寄市教育研究集会

研究報告 名寄市教育改善プロジェクト委員会各グループ・理科専科

講演 庄井 良信教授（藤女子大学人間生活学部 2025 年よりウェルビーイング学部に名称変